

ふくおかフィナンシャルグループのお取引先企業の中から、  
サステナブルファイナンスやSDGsコンサルティングをご利用いただいた企業の  
サステナビリティの取り組みをご紹介します。

〈今回紹介する企業〉

株式会社 中園

なか ぞの  
中園 博光 氏  
ひろみつ

取引店／福岡銀行 守恒支店

代表取締役

建築内装のトータルコーディネート企業として、  
工事の仕上がりの良さと短納期にこだわり続ける

北九州市内の新築マンションで  
約7割のシェア

わが社は福岡県北九州市小倉南区の本社と、

現在、内装建具・家具工事業界では、九州・中国  
地区においてトップクラスの完工率となり、とく  
に北九州市内の新築マンションにおいては、推計  
で約7割のシェアを占めるほどになりました。

福岡市東区の福岡支店の2つの拠点をベースに、  
新築マンションや公共施設等の内装工事を手掛  
けています。1974年の創業以来、半世紀をか  
けて得たスーパーゼネコンをはじめとする建設元  
受け会社様からの信頼をもとに、西日本地区一  
帯で工事依頼のお声を掛けさせていただいています。

今から51年前、私の父・中園慧が北九州市内  
の建設会社から独立し、内装工事を専業とする  
「中園組」を創業しました。創業当時から工事完  
成時の仕上がりの良さと納期厳守という仕事ぶ  
りに、新築マンション等の建設元受け企業様から  
の評判は良く、仕事を受注するたびに次の工事



談笑される中園社長(右)と永済支店長(福岡銀行、現・福岡流通センター支店長)

依頼を受けるようになりました。

仕事に厳しい父の影響を受け育った私と弟・英次（現・当社専務福岡支店長）、そして姉・栄子（現・当社常務）は、1997年に父から代表を引き継ぎ、3本の矢のごとくお互いに同じベクトルを向き、強い信念をもつて会社を成長路線へと導いています。

## 工事技術と短納期、高品質な建築資材が特徴

主力事業は新築マンションやオフィスビル、公共施設等の内装工事ですが、分類すると大工工事、家具・建具工事、内装仕上工事といった事業を含んでいます。また持てる工事技術を応用して、自社の従業員向けの社宅や戸建て注文住宅といった建築工事も行っています。工事技術と短納期の実現がわが社の特徴ですが、高品質な柱材や板材などの建築資材を海外から直接調達でき、豊富な在庫を自社倉庫で管理しているところもわが社の他にはありません。わが社は多くの外国人技能実習生を雇い入れていることから、建築資材を輸入業者に頼る必要がありません。しかもすべての資材はトレーサビリティが確保



トレーサビリティのとれた建材が整然と並ぶ苅田資材倉庫

## 銀行サービスの導入による課題の明確化

されており、社長である私が自ら海外資材の生産現場を定期的に訪問し、ホルムアルデヒド含有量など生産工程におけるクオリティを確認しているため、居住者様に安心して住んでいただけるのです。

わが社は「国境を越えた「志」で世界に挑戦する」という経営理念をもとに、以前からサステナビリティ経営を実践していますが、さらなるサステナビリティの高みを目指そうと、メインバンクである福岡銀行の支店長から提案を受け、福岡銀行のサービスである「SS Index」と「(FFG)ポジティブ・インパクト・ファイナンス」を活用することにしました。これらの銀行サービスを活用することで、わが社の強みが改めて再確認でき、支店長と担当者を交えて何時間にもわたって事業の内容について詳細に対話し、今後わが社が取り組むべきことを共通課題と位置づけ、KPI（指標）として掲げました。環境面では、スコープ1およびスコープ2によるCO<sub>2</sub>排出量削減計画の策定、海外資材のトレーサビリティの重要性を従業員と共に共有すること、社会面では、

女性従業員の採用拡大、事業継続計画の策定、労働災害発生件数ゼロの継続、有給休暇の取得日数の増加、さらに経済面として内装工事完成高50億円／年の達成のそれぞれを掲げました。わが社が目指すさらなる高みを福岡銀行が中長期間で支援いただることで、とても安心して成長戦略を描けるようになりました。



自社で建築した社員寮の共有部分



社宅に短期宿泊設備を整備



技能工による造作作業

## 日本一の工事完成高を目指して取り組むべき課題

現在、国内企業の経営者の大半が頭を悩ませている人材の採用についてですが、わが社では幸いなことに、外国人技能実習生も含め、豊富な人材が多数入社してくれています。わが社の協力会である「TEAM NAKAZONO」を構成する約150名の大工職人から技能の承継をスマートに行える仕組みづくりが今後は必要になつてくるでしょう。これからわが社が目指す高みは、「工事完成高日本一」です。その高みを実現するためには、より多くの優秀な大工職人が

必要となります。そのためにも、現場では労働安全衛生の徹底により従業員の健康面を守り、バックアップ業務を行う本社では各種人事規程の制定、設計部門の拡充など、働きやすい職場環境を整備することが望されます。提供を開始した外国人技能実習生向けの社宅には、母国のご両親が訪ねてきてもいいように短期宿泊設備を整えるなど、他の企業ではないであろう取り組みを始めており、従業員の満足度はかなり高いのではないかと自負しています。ただ現状に甘んじることなく、「TEAM NAKAZONO」でさらなる高みを目指してまいる所存です。



本社を背景にポジティブ・インパクト・ファイナンス実行の証、記念楯を贈呈(左から中園社長、永渕支店長)

## 株式会社 中園

### 本 社

- 所 在 地:〒800-0231 北九州市小倉南区大字朽網3914番地の42
- 電 話 番 号:093-53-7510(代表)



### 福岡支店

- 所 在 地:〒813-0034 福岡市東区多の津2丁目3番4号
- 電 話 番 号:092-624-0500

■事 業 内 容:大工工事業、家具・建具工事業、内装仕上工事業、建築工事業

株式会社中園のポジティブ・インパクト・ファイナンスの評価書はこちら



FFG公式  
チャンネルはこちら

FFGでは企業のESG／SDGsの取り組みを支援しています



ふくおかフィナンシャルグループ  
ソリューション事業本部 インダストリーカバレッジグループ  
■お問い合わせ:TEL.092-723-2525

サステナビリティに  
関することは何でも  
ご相談ください